

競争入札経過調書（総合評価落札方式(除算方式)）

件 名 新千歳空港事務所札幌分室庁舎機械警備システム設置工事

開 札 年 月 日 令和6年7月19日 （落札決定日 令和6年8月2日 ）

入札執行官署 東京航空局 新千歳空港事務所

落 札 金 額 ￥ 18,700,000 -

落 札 者 セコム株式会社

予 定 価 格 ￥ 28,417,852 -

積 算 額 ￥ 28,417,852 - 入札書比較価格（予定価格の100/110） ￥ 25,834,411 -

調 査 基 準 価 格 ￥ 25,958,830 - 調 査 基 準 価 格 の 100/110 ￥ 23,598,937 -

基 準 評 価 値 387.080

低入札価格調査実施済 第1回 落札

入札参加者	評価点 (満点 122点)	第1回入札			第2回入札			摘 要
		入札金額	評価値	評価値 ≥ 基準評価値	入札金額	評価値	評価値 ≥ 基準評価値	
セコム株式会社	109.0	17,000,000	641.176	○				第1回 落札

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。
 ※ 予定価格（入札書比較価格）の範囲内の入札金額であり、評価値の最も高い者を落札者とする（なお、その範囲に満たない入札金額の場合は、各点数を表示しない。）。
 ※ 評価値は、評価点を各回入札の入札金額（億単位換算）で除して算出する（小数点以下第3位まで表示）。
 ※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。

件名：新千歳空港事務所札幌分室庁舎機械警備システム設置工事

件名：新千歳空港事務所札幌分室庁舎機械警備システム設置工事

低入札価格調査の実施概要（建設工事）

件 名：新千歳空港事務所札幌分室庁舎機械警備システム設置工事

発 注 機 関：新千歳空港事務所

調査対象業者名：セコム株式会社

項 目	内 容
(1) その価格により入札した理由	過去に行った同種工事にて主任技術者を務めた者を今回も配置していること、長年の取引があり、同種工事の実績もあるパートナー企業を下請けとし共に施工することで、施工の効率化を図り経費を低減している。
(2) 契約対象工事付近における手持工事の状況	対象工事付近に関連する手持ち工事が複数あるが、どの現場も対象工事付近で行っているものであり、問題なく主任技術者、現場代理人を配置できることを確認した。
(3) 契約対象工事に関連する手持工事の状況	上記(2)と同じ工事である。
(4) 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等との地理的条件	入札者の事務所は工事箇所まで 2.2km であることから、不測の事態が発生した場合もすぐに事務所から駆け付けられる体制であることを確認した。
(5) 手持資材の状況	下記(6)のとおり、グループ会社より都度購入することを確認した。
(6) 資材購入先及び購入先と入札者との関係	資材購入先は調査対象者のセキュリティ機器を製造するグループ会社から調達することを確認した。
(7) 手持機械数の状況	該当機械無し
(8) 労務者の具体的供給見通し	労務者の確保計画及び配置計画を確認したところ適切であった。
(9) 過去に施工した公共工事名及び発注者	提出された工事実績に加え、当所で発注した同種工事も含め、問題なく施工できていることを確認した。
(10) 経営内容	特段問題は見られなかった。
(11) (1) から (10) までの事情聴取した結果についての調査検討	上記の調査項目を確認したところ、過去の同種工事の実績、技術者・作業員の配置、機器の調達等において適切に計画されていることから、履行において問題が

		ないと判断する。また、過去に行った同種工事にて主任技術者を務めた者を今回も配置していること、長年の取引があり同種工事の実績もある企業を下請けとしていること、機器をグループ会社から調達していることにより、施工の効率化および材料費の低廉化を図っていることが確認できた。 機器代金や、工事費が徹底したコスト管理と効率的な施工により削減されていること、諸経費を必要経費以外の利益を抑えていることが要因となり、低入札価格となったものである。 企業努力により諸経費の低減を図っていることが窺えることから、この度の入札価格は適正なものであることと思慮される。
(12) (9) の公共工事の成績状況		特段問題は見られなかった。
(13) 経営状況		【公表しないこととする】
(14) 信用状況	法令違反の有無	無
	賃金不払いの状況	無
	下請代金の支払遅延状況等	無
(15) その他の必要な事項		特に無し